

今年も3月になりました。

どんな小さなつぼみでも、凍える冬を越えれば、一春ごとに、鮮やかな花を咲かせます。千里から世界へ。誇り高さ311名の若駒が、未来への航海の時を迎えました。

本日ここに大阪府立千里高等学校第48回卒業証書授与式を挙行いたしましたところ、ご多用中にもかかわらず、大阪府教育委員会ご代表様、大阪府議会議員様、並びに吹田市立中学校の校長先生方をはじめ、多数のご来賓の方々のご臨席を賜り、心からお礼申し上げます。また本校同窓会、後援会、PTAの皆様方には、部活動や学校行事をはじめとする生徒たちの様々な活動に対し、物心両面にわたり、多大なるご支援とご尽力をいただきましたこと、深く感謝申し上げます。

保護者の皆様、お子さまの晴れのご卒業、おめでとうございます。高校時代は、長い人生のうちでも、心も体も大きく成長すると同時に、多感で不安定な時期とも言われています。しかし、保護者の皆様が熱心に育み、導いてこられた甲斐が実り、お子さまは、御覧のとおり、とても頼もしい若人に成長いたしました。皆様方の本日のお喜びは、ひとしおのものがあるかと拝察し、心からお祝い申し上げます。

さて48期生の皆さん、改めて卒業おめでとうございます。皆さんの脳裏には、どのような思い出が去来しているのでしょうか。勉学のことでしょうか。青春のエネルギーをこよなく燃やした部活動のことでしょうか。文化祭や体育祭、オーストラリアやハワイでの研修旅行など学校行事のことでしょうか。そのいずれにおいても皆さんは、見事なまでに一生懸命でした。安易に妥協することを良しとせず、懸命に自らの可能性に挑戦する姿は、輝いていました。皆さんが手にした卒業証書には、一人ひとりのたゆまぬ努力があったことはもちろんのことですが、深い愛情をもって見守ってくださったご家族をはじめ、時には厳しく、時には熱く、そして優しく接してくださった先生方、何よりともに喜び、ともに涙した仲間、その他多くの人たちの励ましや支えがあったことを思い起こしてください。

さて、社会は、今驚くべきスピードで変化しています。皆さんを待ち受ける時代は、かつてないほど人類の叡智を必要としています。広く世界を見れば、国と国との、あるいは民族と民族とのやむことない抗争。エネルギー問題、環境問題、難民問題をはじめとして、困難ではあるが解決の急がれる課題が山積しております。翻って我が国を見れば、政治や経済をはじめ、社会の様々な分野において多くの矛盾を抱え、従来の枠組みは、制度疲労を来し、新たなシステムの構築が求められております。そのような時代であるからこそ、時代を担うリーダーとなる、皆さんの活躍に大きな期待をしつつ、餞の言葉を贈ります。

これからの時代を生き抜くために必要な力は、何でしょうか。一つには、何が問題であるかを自分で考え、気づくことのできる力、さらには試行錯誤を重ねながら、自分で問題を解決する力です。

これまでの学習は、どちらかといえば、与えられた内容を覚える、あるいはあらかじめ用意されていた一つの正解を探すという受動的なものになりがちでしたが、これからは、与えられた問題の正解を見つけるだけでなく、何が問題かを発見する力が求められます。また物事には、いろいろな見方があり、簡単には割り切れない問題がたくさん存在します。迷いながらも、それらに辛抱強く立ち向かい、自分で確認し、自分で考えて判断しなければなりません。これからの変化の激しい時代に求められるのは、自分で課題を発見し、そして、自分で解決しようとする姿勢とその力ではないでしょうか。

二つには、周りの人とつながり、社会に参加し、社会をよりよい方向に変えていく力です。これまで、学校という限られた空間での生活でしたが、これからはより広い、様々な人たちとのつながりの中で、社会に貢献できる役割を担ってほしい。自分中心の考え方から、他者への配慮ができる人間になってほしい。そのためには、自分の考えを自分の言葉で表現し、また相手の立場に立って、その言葉をきちんと受け止め、理解する。双方向でのコミュニケーションができる力を身につけてください。

この二つこそが、私たち教職員が、皆さんに求めてきた力です。皆さんは、千里高校での取組みで、すでに、この力の何たるかを理解し、獲得されたと信じています。今後、さらにその力を磨いていくなれば、必ずやこの社会で、この日本で、そして世界で、活躍できることでしょう。皆さんに、これからの日本と世界を託します。

保護者の皆様、立派に成長されましたお子さまのご卒業、改めて心からお祝い申し上げます。お預かりしておりました大切な大切なお子さまを、本日無事、お返しすることができ、教職員一同、これに勝る喜びはございません。この間、本校の教育活動に多大なご支援、ご協力、ご理解を賜り、誠にありがとうございました。

卒業生の皆さん、健康に留意され、それぞれの新たな目標に向かって精進、努力され、その精進、努力が花を咲かせ、実を結ぶことを、心から願っています。私たちも、皆さんに「千里高校出身です」と誇りを持って言ってもらえるよう、取り組んでいきますので、千里のことを、いつまでも見守ってください。

かくて卒業生の皆さんの前途が洋々たるものとなり、幸多かれと祈念して、私の饒の言葉といたします。

平成29年3月1日 大阪府立千里高等学校 校長 松本 透